

2026 年 7 月 27 日

報道関係各位

ツムラ、安定供給と品質保証を支える新たな QC 棟を建設

～ 茨城工場 QC 棟建設工事の起工式を開催 ～

株式会社ツムラ（本社：東京都港区、代表取締役社長 CEO：加藤照和、以下当社）は、医療用漢方製剤の安定供給と品質保証体制のさらなる強化に向け、茨城工場（茨城県稲敷郡阿見町）に品質管理機能を担う QC 棟*を新設します。

今回の QC 棟建設は、品質試験能力の増強と品質保証体制の強化に加え、災害発生時にも品質試験機能の維持と早期復旧を可能とする事業継続性（BCP）を備えた施設として整備します。QC 棟は、当社の品質保証体制を支える中核拠点として位置づけており、最新のレギュレーションに対応するとともに、今後の技術革新や規制環境の変化にも柔軟に対応できる品質試験環境の構築を目指しています。

■ 建設概要



QC 棟完成イメージ

(1) 名称	株式会社ツムラ茨城工場 QC 棟 / 危険物倉庫
(2) 所在地	茨城県稲敷郡阿見町吉原 3586
(3) 用途	事務所（品質管理棟） / 倉庫（屋内貯蔵所）
(4) 建物構造	鉄骨造（免震構造） / 鉄骨造、地上 3 階建/地上 1 階建
(5) 建築面積	QC 棟 2,275.83 m ² / 危険物倉庫 44.80 m ²
(6) 延床面積	QC 棟 6,755.19 m ² / 危険物倉庫 44.80 m ²
(7) 建設費用	約 70 億円
(8) 竣工予定	2028 年 4 月中旬予定
(9) 設計・施工	鹿島建設株式会社

漢方製剤は、自然由来の生薬を複数組み合わせることで製造される医薬品であり、その品質を安定的に確保するためには高度な品質管理が欠かせません。新たな QC 棟では、品質試験機能の強化に加え、従業員同士の交流や知識共有を促進する環境を整備し、品質に対する考え方や行動を組織全体で高めていきます。これにより、患者さまや医療関係者、社会の皆さまからの信頼に応える品質文化のさらなる醸成を目指します。

自然と健康を科学する

お問い合わせ先

株式会社ツムラ コーポレート・コミュニケーション部 広報課 担当：林、木村

〒107-8521 東京都港区赤坂 2-17-11 TEL.03-6361-7100 shuzai@mail.tsumura.co.jp

■ 起工式の様子

茨城工場内で行われた起工式には、当社の熊谷昇一（執行役員 生産本部長）のほか、株式会社 GFE の井上宏一氏（代表取締役）、鹿島建設株式会社の野村祥一氏（常務執行役員 関東支店長）など、関係者 17 名が参列しました。



起工式の様子



執行役員 生産本部長 熊谷 昇一

■ 熊谷昇一（執行役員 生産本部長）による挨拶（要旨）

当社グループは、長期経営ビジョン「TSUMURA VISION “Cho-WA”2031」の実現に向け、漢方製剤の安定供給と品質保証体制のさらなる強化に取り組んでいます。また本年 4 月からは、カンパニー制を導入し、社会環境や事業環境の変化に迅速に対応するとともに、安定供給に対する責任をこれまで以上に強く果たしていきます。QC 棟の建設は、今後の生産能力拡大を確実に支える品質試験能力の整備と、品質保証体制のさらなる強化を目的とするものであり、安定供給に対する当社の責任と決意を具体的に示す取り組みです。この QC 棟は、以下の 3 点を基本コンセプトとしています。

- ・ 確実に製品を供給するため、増加する生産量に対応できる品質試験能力を確保すること
- ・ 茨城工場の品質に対する姿勢と、皆さまからの信頼を体現する施設とすること
- ・ 将来にわたり、茨城工場とともに成長し続ける品質管理拠点とすること

これにより、茨城工場は、安定した品質の漢方製剤を患者さまにお届けする重要な役割を担う拠点として、さらに大きな役割を担っていきます。

以上

* QC 棟：品質管理（Quality Control）の業務や検査を行うための建物